

第 50 回 いわき市民美術展覧会

写 真 の 部

令和 3 年 3 月 5 日 ~ 3 月 14 日

午 前 9 : 30 ~ 午 後 5 : 00

い わ き 市 立 美 術 館

- 主 催** いわき市民美術展覧会運営委員会・いわき市教育委員会
いわき市文化協会・いわき市立美術館
- 後 援** (財) 福島県報徳社・福島民報社・福島民友新聞社
いわき民報社・NHK福島放送局・ラジオ福島・福島テレビ
福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・いわき市民コミュニティ放送
- 協 力** いわき美術協会・いわき陶芸協会・いわき書道協会・いわきアート集団
いわき写真協会

審 査 講 評

私の撮影フィールドは海外が多く、これまで国内を旅する機会が少なかったこともあり「いわき市」を訪れたのは今回がはじめてでした。

審査をひと通り終えて実感したのは、作品のバラエティーがとても豊かで、そしてレベルの高いことでした。聞けば「いわき市」の人口は約33万人、仙台市に次いで東北第二の人口を誇る行政区域であるとのこと。これははじめて知ったことで、なるほど、写真の層の厚さに納得がいきました。そして美術館の展示スペースに大変ゆとりがあり、美術全般への市民、行政の関心の高さに納得させられました。

市長賞《親愛》は動物園のサルを撮った一枚です。母親の乳房をくわえた子ザルが、父親なのでしょうかもう一頭のサルに手を差し伸ばした家族の日常の何気ないショットで、スポットライトに浮かぶ子ザルとシルエットの親ザルの絶妙な空間描写が作品に奥深さを与えています。

議長賞《霜月寂靜》は、朽ち果てつつある蓮の葉と水面に浮かぶモミジをたくみにアレンジした作品ですが、消えゆくものへの作者の確かな眼差しが刻印された、控え目ではあるが力強いメッセージが感じられます。

教育長賞の《新生児》も、子供のかわいさを超えた、生命への尊厳の眼差しが感じられる奥深い作品になっています。やわらかな光をたくみに生かした静謐な画面づくりにも大変好感が持てます。

以上が上位入賞作3点の講評ですが、それ以外にもバラエティーに富んだ作品が多く、作品レベルの高さ、写真文化が皆さんのなかにしっかり根づいていることを実感させられました。

スマホのカメラ機能の急速な進化と利便性により、とくに若い人たちの間で写真へのこだわりが無くなりつつあることを嘆いている写真関係者のひとりとして、皆さんの写真への熱気にふれることができた今回の審査は大いに励みとなる良い機会でした。皆さんの益々のこだわりを大いに期待しております。

令和3年3月3日

審査員 野 町 和 嘉
(写真家)

写真の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	親 愛	吉 田 正 男	中央台
いわき市議会議長賞	霜 月 寂 静	黒 澤 泰 弘	平下平窪
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	新 生 児	保 咲 な お	中央台
《佳作》			
いわき市文化協会 会 長 賞	み つ め る	石 森 達 彦	小名浜林城
福島県報徳社賞	オルゴールの光	佐 藤 隆 義	常磐下湯長谷町
美術館友の会賞	ドワーフ Jr. 爆誕!!	DWARF (ドワーフ)	平
有限会社トーカイ賞	成 虫 誕 生	鳥 海 陽太郎	平
社団法人 いわき観光 まちづくりビューロー賞	なにも足さない	中 村 幸 稚	常磐上湯長谷町
”	Passage	湯 田 由 美	平
福島県写真館協会 いわき支部賞	御 釈 迦 様	渡 部 勝 意	中央台
昭 文 堂 賞	野 分 月 照 2019	湯 田 孝	平
東日本国際大学賞	夏 の 宴	酒 井 和 重	平
Y K 写真工房賞	秋 色 姉 妹	新 妻 美 宏	平中平窪
カメラのキタムラ賞	夜 明 け の 湖	増 井 則 子	泉町黒須野
カメラの矢吹賞	霧 か かる 棚 田	片 山 ツヤ子	常磐上湯長谷町
いわき写真協会賞	笑 顔 ・ 心 和 む	舛 井 美智子	平谷川瀬
イタリアンレストラン テラッツァ賞	お も て な し	横 山 孝	石森
株式会社 源 太 賞	憩いのひととき	遠 藤 清 作	中央台
”	仲 良 し	高 木 喬 夫	常磐藤原町
ガスワン賞 (常磐共同ガス株式会社)	伝 統 を 紡 ぐ	引 地 幸 枝	郷ヶ丘
ひまわり信用金庫賞	蜜 は 美 味	増 井 俊 一	平
ハニーズ賞 (株式会社ハニーズホールディングス)	明日への一步	関 根 政 幸	常磐上湯長谷町
”	古 木 豊 饒	渡 辺 久 良	小浜町

写 真 の 部

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
1		夢の炎を灯す三基のバルーン	江 名 国 夫	小名浜
2		古里に帰還して	柏 館 健	金山町
3		光 の 叫 び	佐 竹 豊 美	平北白土
4		ひ ま わ り	田名部 貞 雄	石森
5		観 ず や 暮 鳥 の 雲	荒 川 知 邦	勿来町
6	佳 作	お も て な し	横 山 孝	石森
7		雪裡川の夜明け	齋 藤 吉 久	平下神谷
8		恋人たちの時間	中 野 徳 夫	小川町高萩
9		晩 秋 光 芒	園 部 英 夫	北茨城市大津町
10		心 の ふ る 里	四 家 シツエ	内郷高坂町
11		神 秘 の 旋 律	若 松 敬	平南白土
12		至 福 の と き	遠 藤 文 夫	平下神谷
13	佳 作	Passage	湯 田 由 美	平
14		光 彩	高 橋 济 男	双葉郡富岡町本町
15		砂 の 炎	永 山 淳	内郷宮町
16	佳 作	オルゴールの光	佐 藤 隆 義	常磐下湯長谷町
17		木 霊	鍛 治 邦 雄	中岡町
18		水 面 の 輝 き	根 本 かおり	佐糠町
19		舞 う	佐渡谷 亜 夫	常磐上湯長谷町
20		宝の山が呼んでいる	佐 川 かつ子	平谷川瀬
21		打たれてみる！	折 笠 利 文	遠野町深山田
22		煌 め く 一 葉	平 沢 ミチ子	錦町
23		日の出に躍る波飛沫	水 野 誠	平
24	佳 作	ドワーフ Jr. 爆誕!!	DWARF(ドワーフ)	平
25		冬 の 華	大津賀 禮 子	内郷高野町
26		流 麗	長谷川 清 夫	四倉町
27		天体ショー(木星・土星・飛行灯)	中 根 長 久	平下片寄
28		朝 霧 の 鉄 路	橋 本 一 徳	若葉台

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
29		古代からの贈り物	小松正文	平下神谷
30		魅惑の深層	太田昭子	小名浜
31		初夏の田園を駆け抜ける	新妻好幸	常磐関船町
32	佳作	夏の宴	酒井和重	平
33		浜辺の造形	渡邊俊恵	泉玉露
34		襲いかかる怒濤の脅威	四家 和也	内郷高坂町
35		風の詩	根本敬久	佐糠町
36		奥会津の秋	遠藤文夫	平田村上蓬田
37		五月の思い出	遠藤千絵	平馬目
38		自閉空間	Kaito	平北白土
39		終息を願って	今田 明	大久町大久
40	佳作	伝統を紡ぐ	引地幸枝	郷ヶ丘
41		残照	船生一夫	平
42		雫のハーモニー	久田和江	平
43	佳作	憩いのひととき	遠藤清作	中央台
44		Stay safe	KATE	平
45		静寂	涌井常吉	平北白土
46		春を待つ	今泉 弘	小川町上平
47		再起の兆し	岩佐英夫	小名浜大原
48		落ち葉	斎藤 武	金山町
49		ある医学生へのノート	安藤 強	郷ヶ丘
50		心躍る花時	高山文雄	平
51		棲黒豹紋	越沼一浩	常磐藤原町
52		錦秋を行く	千葉秀樹	平北白土
53	招待	淡雪の朝	増井 治	泉町黒須野
54	教育長賞	新生児	保咲なお	中央台
55	市長賞	親愛	吉田正男	中央台
56	議長賞	霜月寂静	黒澤泰弘	平下平窪
57	招待	蝕	上遠野真人	小名浜住吉
58		歴史の足跡	篠崎良司	若葉台
59		夜を彩る	高橋三郎	錦町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
60		燃 ゆ	中 野 好 美	平豊間
61		炎	高 橋 雅 仁	江名
62		郷 愁	葛 原 博 昭	中央台
63		TM-020	松 本 富美雄	勿来町
64	佳 作	御 釈 迦 様	渡 部 勝 意	中央台
65		豊 間 の 夏 星 月 夜	山 本 敏 和	平上荒川
66		Untitled 2011	吉 田 暁 欧	平下神谷
67		見 つ め あ っ て	徳 田 崇 史	好間町下好間
68		初日にコロナ収束を願う!	茜 潤	桜ヶ丘
69		震 災 10 年 目 の 浜	江 尻 利 一	泉玉露
70		釣 り 人	根 本 隆 意	内郷御台境町
71	佳 作	古 木 豊 饒	渡 辺 久 良	小浜町
72		雨 あ が る	鈴 木 健 司	小島町
73		元 潮 参 り	長谷川 錦 治	郷ヶ丘
74		霧 中 景	村 上 照 雄	中央台
75		悪 疫 退 散 祈 願	大 山 登	錦町
76	佳 作	な に も 足 さ な い	中 村 幸 稚	常磐上湯長谷町
77		一 歩 一 歩 前 進	丹 野 孝	桜ヶ丘
78		山 村 の 春	佐 藤 美奈子	常磐関船町
79		大空にジャンプ!	江 尻 敏 子	平北神谷
80		希 望 の 桜	国 井 信 一	内郷宮町
81	佳 作	蜜 は 美 味	増 井 俊 一	平
82		本降りでも気にしない	岩 野 保 幸	平南白土
83		星 空	鈴 木 達 也	平
84		三 人 三 様	高 木 志津夫	小名浜
85		塩 屋 崎 三 十 六 景	市 村 徹	平下大越
86		寒 風 の 彩	吉 田 浩 子	平下神谷
87		散る桜 残る桜 人知れず	鈴 木 和 海	平下荒川
88		好 転 の 兆 し	星 伊 威	内郷高坂町
89	佳 作	秋 色 姉 妹	新 妻 美 宏	平中平窪
90		慕 照	相 馬 聡	中央台

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
91	佳 作	仲 良 し	高 木 喬 夫	常磐藤原町
92		ふ し ぎ な 空 間	武 田 洋 子	泉ヶ丘
93		喝 采	市 村 千 賀	平下大越
94		青空に向って雲と競う	鈴 木 治 子	常磐西郷町
95		飛 べ ! 大 空 へ	横 山 龍 雄	平下神谷
96		遠 き ・ お も い で	佐 藤 義 道	常磐上湯長谷町
97		雨 あ が り	坂 下 勇	桜ヶ丘
98		春 霞	増 井 やよい	平
99		10 年 前 の 記 憶 ……	鈴 木 勝 利	小名浜南富岡
100		誕 生	小 林 まなみ	金山町
101		未 来 へ の 旅 立 ち	永 山 由紀子	中岡町
102		2020 年 の 大 彗 星	loglogy	平北神谷
103		旅 立 ち の 日	岩 塚 昭 広	小川町上小川
104		寒 中 応 援	吉 川 俊 紀	平下平窪
105		荒 波	伊 藤 弘 子	平北白土
106		放 棄	野 木 道 弘	常磐松が台
107	佳 作	夜 明 け の 湖	増 井 則 子	泉町黒須野
108		花 宴	武 田 貴 彦	平赤井
109		湖沼群に抱かれた磐梯山	新 谷 孝 明	平
110		早 春 賦	富 岡 榮 子	内郷高坂町
111	佳 作	野 分 月 照 2019	湯 田 孝	平
112		春 の 祝 船	森 谷 祐 治	鹿島町船戸
113		七浜海道一景「ん？」	吉 田 和 司	折戸
114		親 子 の 絆	志 賀 輝 夫	錦町
115		川 底 の 砂 模 様	比 佐 勇	常磐上湯長谷町
116		Signal.	遠 藤 紀 光	内郷内町
117	佳 作	霧 か か る 棚 田	片 山 ツヤ子	常磐上湯長谷町
118		初 日 の 出	芳 賀 亮 太	常磐藤原町
119		カエルの一休み	根 本 孝 子	勿来町
120		未 来 へ の 絆	菊 地 英 夫	平赤井
121		氷 の 道	岡 義 則	勿来町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
122		瞬	PROGRESS-DCT	小名浜
123		道 程	石 森 文 夫	小名浜林城
124		まっすぐ未来へ。	阿 部 峻 久	久之浜町久之浜
125		新 型 コ ロ ナ 退 散	松 本 春 美	小川町柴原
126		し ぶ き 氷	折 笠 幸 夫	遠野町入遠野
127		鼓 動	小 野 優	北茨城市大津町
128	佳 作	明 日 へ の 一 歩	関 根 政 幸	常磐上湯長谷町
129		双 飛	上 村 幸 男	平
130		麗 の 刻	菊 地 ケサ子	平赤井
131		希 望 の 明 か り	岩 佐 辰 朗	小名浜大原
132		紅 葉 ス マ イ ル	佐々木 満	泉町
133		太 陽 と 遊 ぶ	高 木 きよ子	内郷高野町
134		微 笑 み	伊 藤 紘	平北白土
135		清 明	加 澤 都 子	小名浜
136		至 福 の ひ と と き	谷 口 俊 二	内郷高坂町
137		Aotearoa	大 平 紗 彩	勿来町
138		くろがねの輝き	高 萩 泰 義	鹿島町米田
139	佳 作	笑 顔 ・ 心 和 む	舛 井 美智子	平谷川瀬
140		imagine	小野寺 洋 一	勿来町
141		孤 高 の 落 日	大 澤 勝 男	金山町
142		明 日 へ	桑 机 恵 美	若葉台
143		The Untouchables	小 泉 進 二	小名浜岡小名
144		朝 焼 け	若 松 隆 之	平南白土
145		観 る	西 山 栄	泉玉露
146		令 和 の 夜 明 け	遠 藤 千津子	中央台
147		錦 秋 の 小 島	草 野 喜 雄	中央台
148		キ ッ チ ン	ふ う た	平中神谷
149	佳 作	み つ め る	石 森 達 彦	小名浜林城
150		最 高 潮	関 光 雄	平
151		初 舞 台	志 賀 賢 司	久之浜町久之浜
152		音 と 光	岩 崎 世 起	勿来町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
153		風 花 舞 う 頃	田 中 秀 子	常磐湯本町
154	佳 作	成 虫 誕 生	鳥 海 陽 太 郎	平
155		最 上 川 源 流	笹 原 三 夫	三沢町

第 50 回記念特別展示「歴代市長賞作品」

1	第 24 回	柴 田 茂	MIRAGE
2	第 25 回	森 大 岳	ショウジルトン 生死流轉
3	第 26 回	薄 宗 康	浮漂Ⅲ
4	第 27 回	高 橋 勇 市	どんと祭
5	第 28 回	早 坂 公 男	風樹
6	第 29 回	大 内 勲	砂浜のオブジェ
7	第 30 回	渡 辺 孝	日だまり
8	第 31 回	鈴 木 みち子	Sunset Beach
9	第 32 回	吉 田 精 利	里香とユウクン
10	第 33 回	永 山 亘	心の想い“閉山”
11	第 34 回	菊 地 英 夫	春の流れ
12	第 35 回	上遠野 真 人	はやくあいたいな
13	第 36 回	猪 狩 俊 子	四国遍路のこどもたち
14	第 37 回	高 木 理 恵	タイムトンネル
15	第 38 回	吉 田 精 利	真希子 16 才の春に
16	第 39 回	吉 田 暁 欧	夕暮れさんぽ道
17	第 40 回	泉 武 子	撮影会
18	第 41 回	引 地 幸 枝	じいちゃん大好き
19	第 42 回	草 野 小鶴恵	織月の刻
20	第 43 回	早 坂 慧 子	夏の思い出
21	第 44 回	柏 館 健	郷愁
22	第 45 回	根 本 隆 意	耐える
23	第 46 回	小 野 貞 夫	波濤暮色
24	第 47 回	岡 光 明	夜明けの散歩
25	第 48 回	遠 藤 文 夫	人馬一体
26	第 49 回	小 泉 裕	特等席

いわき市民美術展覧会写真の部歴代三賞受賞者一覧表

回数	年度	市長賞	議長賞	教育長賞
24	平成6	柴田 茂	高萩 英男	石川 亀
25	7	森 大岳	安濃 榮一	大森 房子
26	8	薄 宗康	石川 亀	荻野 保夫
27	9	高橋 勇市	野崎 弘文	石川 義紀
28	10	早坂 公男	石田 友子	福地 紀男
29	11	大内 勲	緑川 貴之	上遠野 真人
30	12	渡辺 孝	上原 久子	早坂 公男
31	13	鈴木 みち子	猪狩 亜矢子	渡辺 浩徳
32	14	吉田 精利	折原 三郎	縣 和子
33	15	永山 亘	鶉沼 信男	鳥海 陽太郎
34	16	菊地 英夫	石川 義紀	永山 亘
35	17	上遠野 真人	中澤 美紀子	小野 貞夫
36	18	猪狩 俊子	猪狩 清恵	永山 淳
37	19	高木 理恵	蛭田 光	岩塚 昭広
38	20	吉田 精利	森谷 祐治	上遠野 真人
39	21	吉田 暁欧	遠藤 勉	岩塚 昭広
40	22	泉 武子	タイラク ナツキ	跡部 裕人
41	23	引地 幸枝	舩井 美智子	上原 久子
42	24	草野 小鶴恵	舩井 美智子	丹野 孝
43	25	早坂 慧子	横山 孝	徳田 崇史
44	26	柏館 健	横山 もと子	大津賀 禮子
45	27	根本 隆意	長谷川 清夫	齋藤 吉久
46	28	小野 貞夫	増井 やよい	上原 久子
47	29	岡 光明	太田 昭子	柏館 健
48	30	遠藤 文夫	江尻 利一	田代 雅一
49	31	小泉 裕	江尻 利一	高木 志津夫

註 写真の部は第24回市美展から開催

